

金沢商業高等学校



金沢商業高等学校は、昭和37年から順次増築が繰返しおこなわれたが、築後50年近く経過し、施設の老朽化が著しく、また、新カリキュラムに対応する諸室が不足したことから、平成22年度から平成25年度までの4ヶ年計画で、現地での全面改築を実施している。

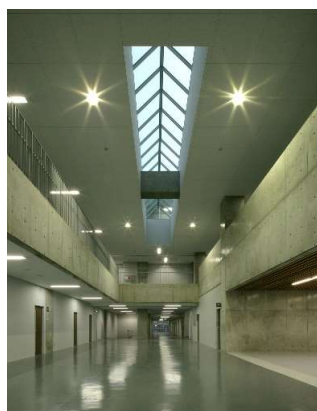
工事計画は、まずグラウンドに体育館、校舎を建設、新校舎完成後、旧校舎を解体し、その跡地に新グラウンドを整備するという、仮設の校舎を必要としない合理的な手順としている。



コミュニティコート






自然採光をふんだんに取り入れるガラス屋根を有する5層吹き抜けのコミュニティコート。

階段状ギャラリーとなる連絡通路は、浅野川の河岸段丘をイメージしている。



コミュニティモール

校舎棟から体育館棟まで縦断する9m幅の廊下であるコミュニティモールは、金商デパートや地域交流の拠点となる。

-  体育館において、県産材能登ヒバを使用
-  雨水貯留槽を設置し、便所洗浄水として雨水利用
-  クールヒートトレンチによる地熱利用
-  屋上に太陽光パネルを設置
-  身障者用エレベーター・多目的トイレを設置

DATA

③教育施設

金沢市小立野5丁目 地内

平成22年11月～平成25年3月

延床面積18,461.40㎡

(体育館棟)

鉄筋コンクリート造:地上3F

延床面積5,881.35㎡

(校舎棟)

鉄筋コンクリート造:地上5F

延床面積12,580.05㎡